

令和 5 年第 4 期所蔵品展 特集

YOKOSUKA ART VALLEY HIRAKU

往古来今／見えない泉をさまよいさがす

田浦の谷戸に集うアーティストのまなざしの先にあるものとは

1 開催趣旨

国道 16 号線から森のほうへ、細くうねる道を歩いていくと、自然豊かな谷戸地域にある YOKOSUKA ART VALLEY HIRAKU にたどり着きます。HIRAKU がある場所は、かつては鉱泉が湧き、湯治客が訪れていたそうですが、戦中になると海軍関係の職工などが多く移住し、戦後は長屋状の市営住宅が建っていました。YOKOSUKA ART VALLEY HIRAKU は、そのような記憶を持つ谷戸地域にアーティストを誘致し、アーティストと地域住民との芸術交流によって個性豊かなコミュニティの形成を目指す横須賀市の試みのひとつです（2018～）

現在、4 名のアーティスト―薬王寺太一、山本愛子、折原みと、水戸部春菜がこの地に集い、地域の人々との交流や谷戸の自然、そしてここでの制作を通じて、その表現を日々更新しています。本特集は、かつて鉱泉が湧き出していたこの地のこれまでとこれからに思いを巡らせながら制作する彼らの現在地を紹介しながら、昨今各地で行われているアートによるまちの再生化・特色化を改めて考えていくものです。

2 会期・会場・主催

会 期：令和 6（2024）年 1 月 6 日（土）～3 月 3 日（日）

休館日：1 月 9 日（火）、2 月 5 日（月） 無料観覧日：2 月 18 日（日）

会場・主催：横須賀美術館 地下所蔵品展示室（神奈川県横須賀市鴨居 4－1）

協力：横須賀市都市部まちなみ景観課

3 観覧料

一般 380（300）円、高大・65 歳以上 280（220）円 中学生以下無料

*（ ）内は 20 名以上の団体料金 *高校生（市内在住または在学に限る）は無料

*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方 1 名様は無料。

本展の見どころ

- 1 芸術交流による個性豊かなコミュニティの形成を目的に 2018 年からはじまったアーティスト村事業に参加する 4 名の現存作家の作品が、美術館の広い空間を使って展示されます。
- 2 陶芸、漫画、染色、フィールドワーク、リサーチなど、それぞれが異なる表現手段を取りながら制作した作品が並ぶ、多様性に富んだ展覧会です。
- 3 過去と未来、自然と文化といった既存の境界線を自由に往来するアーティストの視点を借りることで、横須賀の歴史や自然、人の営みを改めて見つめ直す機会とします。

要旨用短文

100 字

横須賀市田浦の谷戸地域に集う 4 名のアーティスト一薬王寺太一、山本愛子、折原みと、水戸部春菜が、人々との交流や谷戸の自然、そして日々の制作を通じて更新している表現の現在地を紹介する展覧会です。

50 字

横須賀市田浦の谷戸地域に集う 4 名のアーティストによる、日々更新される表現の現在地を美術館で紹介。

20 字

横須賀市の谷戸で制作する 4 名の作家の展示。

出品作家紹介

薬王寺太一（陶芸家 / 土器作家）

大学在学中より土・火・水・気そして人の手を介して創り出される陶の表現に魅力を感じ、創作活動始める。各地窯元や欧州で創作・築窯・アートプロジェクトなどに参加。

現在は横須賀田浦にて野焼き・穴窯による土器や陶器を創作。



2000 関東学院大学 文学部 社会学科 卒業

2000ー 増穂登り窯（山梨）

2003ー イタリア Argille e dintorni studio（ボローニャ）

2006ー 如庵窯（佐賀） Anagama project（リトアニア）

2018ー HIRAKU に参加



《active matter》2023 年



《Lepton》2022 年



《On-bashira》2023 年



《Lepton》2022 年



《Quark》2017 年



《no title》2022 年

折原みと（漫画家、小説家）

海と離島を舞台にした小説を執筆するため、小笠原諸島へ取材旅行したことをきっかけに、自然のなかで暮らすことを決心する。エッセイ、絵本、詩集、フォトエッセイ、料理レシピ本、CD、浴衣デザイン、ドッグカフェ経営など、趣味とおなじく幅広く活動。



1985 漫画家デビュー

1987 小説家デビュー

1990 『時の輝き』を刊行。100万部のベストセラーとなる。

2021 HIRAKU に参加

2023 横須賀、秋谷を舞台にした児童小説『うみねこ館の四姉妹』出版。

現在、横須賀・田浦を舞台にした新作小説を構想中。



『うみねこ館の四姉妹』
カバーイラスト原画
2023年、ポプラ社



『時のかがやき』
1999年、講談社文庫



『制服のころ、君に恋した』
2006年、講談社文庫

山本愛子（美術家）

これまで国内外で、自然環境と染織技術にまつわるフィールドリサーチと滞在制作を行い作品制作を精力的に行ってきた。そこから見えてくる土着性や記憶の在り処を主題とした作品を制作している。



- 1991 神奈川県生まれ
- 2017 東京藝術大学大学院先端芸術表現科修了
- 2019 ポーラ美術振興財団在外研修員として中国にて研修
- 2020 HIRAKU に参加
- 2023 令和5年度群馬 AIR アートプロジェクト招聘



《AllthingsareinFlux》2019 年



《BORO -Blues #2》2019 年



《あわいの旗-12種の草木による》
2021 年



《音に還る音楽（一部）》2018 年

水戸部春菜（美術家）

自在な素材と技法を用いて、人や動物の素描を行うことを得意とする。多媒体から視点を変え客体を描き取り、それらを取り込み再び一つの平面へ構成することで、モチーフの状態をグラフィカルかつリズムミカルに描く。



- 1995 神奈川県生まれ
- 2018 東北芸術工科大学大学グラフィックデザイン学科卒業
- 2020 「第23回岡本太郎現代芸術賞」入選（岡本太郎美術館、神奈川）
- 2021 「群馬青年ビエンナーレ 2021」ガトーフエスタラダ賞（群馬県立近代美術館、群馬）
- 2021 個展「don't try」（西武渋谷店、東京）、個展「town」（galleryN、愛知）
- 2022 個展「Happy End」（IDÉE 自由が丘店、東京）
- 2022 HIRAKU に参加



《running woman》2020 年



《town》2021 年



《???》2021 年



《running man》2020 年

○図版の使用等について

このプレスリリース最終ページに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。

「申込書」に必要事項をご記入の上、ファクシミリまたはメールにてお申し込みください。

・「申込書」に記載のある画像以外は使用できません。

・作品画像は全図で使用してください。

・トリミングや文字のせなど、画像の加工・改変はできません。

・画像データ使用は、本展覧会の紹介のみとします。

・申込書に記載してあるとおりのキャプション表記をお願いします。

・WEBに掲載する場合は、解像度 72dpi 以下とし、コピーガード（右クリック不可）を施してください。

・再放送、転載など二次使用の場合、別途お申込みが必要です。

・その他、著作権により使用制約がある場合や、ご希望に添えない場合がございます。

・原稿は掲載前に必ず当館「総務係」の確認を得てください。

確認に期日を要するため、予め余裕をもってお送りください。

・展覧会場の取材、撮影をご希望の場合、当館 総務係までご連絡ください。

来館者の安全な鑑賞環境を優先するため、ご希望に添えない場合もございます。

また、事前にご連絡のない取材、撮影はお受けできません。

・掲載誌（紙）、媒体（DVD など）、URL などを「総務係」あてに 1 部以上お送りください。

○交通のご案内

■電車をご利用の場合

* 京急線「馬堀海岸」駅もしくは JR「横須賀」駅から観音崎行バス「ラビスタ観音崎テラス・横須賀美術館前」下車徒歩 2 分

* 京急線「浦賀」駅から観音崎行バス終点「観音崎」下車徒歩 5 分

■車をご利用の場合

* 横浜横須賀道路馬堀海岸 I.C. から約 3 km
(約 5 分)



お問い合わせ 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居 4-1

○ホームページ：<https://www.yokosuka-moa.jp> e-mail:kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

○取材・画像提供に関すること 総務係：安陪、池田 電話 046-845-1211

○展示内容に関すること 担当学芸員：中村 電話 046-845-1212

令和5年第4期所蔵品展 特集

YOKOSUKA ART VALLEY HIRAKU

往古来今／見えない泉をさまよいさがす

掲載図版 申込書

FAX：046－845－1215 横須賀美術館 行き

本展覧会の掲載図版をご希望の方は、下記へご記入の上ファクシミリにてご請求ください。

1. 掲載をご希望される作品画像に☒をしてください。

	☐ 薬王寺太一 《Lepton》2022 年		☐ 『うみねこ館の四姉妹』 カバーイラスト原画 2023 年、ポプラ社
	☐ 山本愛子 《あわいの旗－12種の草木による》 2021 年		☐ 水戸部春菜 《town》2021 年

2. 以下、必ずご記入ください

貴社名

TEL

貴誌（紙）名

ご担当者様お名前

メールアドレス（画像データ送付先）

ご要望事項（サイズ・解像度など）